

草加市障がい者活躍推進計画の実施状況（令和5年6月1日時点）

1 採用に関する目標

【法定雇用率を上回る人数の採用】

目標値	実績値
2. 6%以上	2. 10%

2 定着に関する目標

(1) 目標 障がいのある職員の定着を促進し、離職者を極力生じさせない。

(2) 実績

○令和4年度に新規職員（会計年度任用職員を含む。）4名を採用し、個々の障がいの特性に配慮した必要な措置（合理的配慮）を講じましたが、その内、1名の離職者がでました。

3 キャリア形成に関する目標

(1) 目標 障がいのある職員の活躍の場を拡大する。

(2) 実績

○正規職員の採用試験において「障がい者枠」を設けて、広く募集を行い、採用を行いました。（令和4年度）

○職域を拡大する観点から、一般企業等への就労を目指す方などを会計年度任用職員として任用する「障がい者チャレンジ雇用制度」を活用し、採用を行いました。（令和4年度）

4 その他取組の実施状況

○新たに職員2名が埼玉労働局主催の障害者職業生活相談員資格認定講習を受講し、障がい者の雇用の促進に努めました。（令和4年度）

○新たに職員2名が公益社団法人埼玉県雇用開発協会主催の社内ジョブコーチ育成講習会を受講し、障がい者の業務支援を行いました。（令和4年度）

○障害者雇用推進者設置規則を制定し、任命権者ごとに人事担当責任者を障害者雇用推進者に選任し、障害者雇用を促進する措置体制を明確に位置づけました。（令和4年度）

○ハローワークや障害者就労支援センターと連携した採用活動を実施しました。（令和4年度）